

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営			
基本目標(政策)	5-2	未来を拓く行政経営を行います	主管課・係	課	係
基本計画(施策)	5-2-2	・行政評価による進行管理		総合政策課	企画政策係
			関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①総合振興計画上の目標に対する進捗を管理する行政評価システムを確立する。 ②施策の進行管理を行いながら、まちづくりを進める。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①まちの将来像「互いを思いやり、人と自然がやさしさに包まれた、安心と信頼のまち」の実現</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 行政評価結果の公表</td> <td></td> <td>一部公表</td> <td>公表</td> <td>一部公表</td> <td>公表</td> <td>公表</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 行政評価結果の公表		一部公表	公表	一部公表	公表	公表	B							C							D						
	単位			平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 行政評価結果の公表		一部公表	公表	一部公表	公表	公表																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>監査及び総合振興計画審議会、議会において活用したが、公表までには至らなかった。</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>専門機関の支援や各課の協力を得ながら公表に向けた事務を進めている。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	監査及び総合振興計画審議会、議会において活用したが、公表までには至らなかった。	② このままで達成可能	専門機関の支援や各課の協力を得ながら公表に向けた事務を進めている。	B				C				D																								
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ④ 下回った	監査及び総合振興計画審議会、議会において活用したが、公表までには至らなかった。	② このままで達成可能	専門機関の支援や各課の協力を得ながら公表に向けた事務を進めている。																																						
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策評価を実施し、全体的な管理に努めた。 ・専門家の支援を受けながら、施策評価会議や事務事業成果優先度検討研修会、事務事業評価研修会等を開催した。 																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合振興計画後期基本計画及び総合戦略を策定する中で、町民や地域協議会、総合振興計画審議会の意見を聴し、計画へ盛り込んだ。 ・現在実施している事業が、本町の町づくりの設計図である総合振興計画にどのように位置付けられ、何を意図として行われているかを意識するようになった。 																																								

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価から施策評価に移行したことで、大きな視点での議論や政策判断が可能になった。 ・町の将来像と現時点の進捗状況を確認することができた。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シート(主管課)によって施策マネジメントシートの精度に差がある。 ・担当課から言われるので、とりあえずマネジメントシートを作成しているように感じられる。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>マネジメントシートによる評価を継続し、進行管理を行うとともに、関係課がシートを活用して形式的な議論でなく本質的な議論ができるように持っていく。また、行政評価の結果を公表し、町民から意見をいただいてまちづくりに反映させる。</p>								
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議会へ決算資料として提出し、施策という大きな視点で議論ができるようになった。</td> <td>引き続き施策マネジメントシートを議会へ提出し、いただいた意見を次年度の予算編成に結びつける。</td> </tr> <tr> <td>施策マネジメントの精度をあげる。</td> <td>専門家の支援を受け、ワークショップ形式でシートの精度を上げていく。</td> </tr> <tr> <td>関係課と協議せずに、主管課や担当者のみでマネジメントシートを作成しているケースも見受けられる。</td> <td>関係課と協議してしっかりとPDCAを回したものに限り、予算要求ができるような仕組みの構築を検討する。</td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	議会へ決算資料として提出し、施策という大きな視点で議論ができるようになった。	引き続き施策マネジメントシートを議会へ提出し、いただいた意見を次年度の予算編成に結びつける。	施策マネジメントの精度をあげる。	専門家の支援を受け、ワークショップ形式でシートの精度を上げていく。	関係課と協議せずに、主管課や担当者のみでマネジメントシートを作成しているケースも見受けられる。	関係課と協議してしっかりとPDCAを回したものに限り、予算要求ができるような仕組みの構築を検討する。
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策								
議会へ決算資料として提出し、施策という大きな視点で議論ができるようになった。	引き続き施策マネジメントシートを議会へ提出し、いただいた意見を次年度の予算編成に結びつける。								
施策マネジメントの精度をあげる。	専門家の支援を受け、ワークショップ形式でシートの精度を上げていく。								
関係課と協議せずに、主管課や担当者のみでマネジメントシートを作成しているケースも見受けられる。	関係課と協議してしっかりとPDCAを回したものに限り、予算要求ができるような仕組みの構築を検討する。								

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	行政経営改革支援事業	総合政策課	目的	町の設計図である振興計画を実現するため、行政評価を活用したマネジメントの仕組みの構築と行政評価システムの定着を図るため、専門家の支援を受ける。				
			概要	実効性のある行政評価システムの確立と定着に向け、専門機関の支援を受けながら、事務事業成果優先度検討研修会や施策評価会議等を開催した。				
			成果	施策マネジメントシートを監査や振興計画審議会の加え、議会で活用することができた。				
		企画政策係	問題	行政評価の質の向上と定着を図るとともに、予算に反映させる必要がある。				
			対策	研修会等を継続して実施するとともに、予算に連動させる仕組みを構築していく。				
			事業費	746	746	766	766	760
02	総合振興計画審議会	総合政策課	目的	総合振興計画の進捗状況を確認し、住民目線での意見を頂戴する。				
			概要	総合振興計画の進捗状況等を審議会に報告し意見を頂戴した。				
			成果	審議会の開催時期を変更したことで、委員からの意見を新年度当初予算に反映しやすくなった。				
		企画政策係	問題	特になし				
			対策	特になし				
			事業費	75	75	212	212	210
03			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			821	821	978	978	970	970